

○修士課程

学校教育専攻

1. 求める学生像

- (1) 学校教育や教職についての基礎理論・知識を修得し、教科と研究に関する基礎的能力を持つ人
- (2) 教科や発達・教育課程に関する知識・技能を持ち、教育実践を通して児童生徒の実態に合わせた教材分析・開発力の向上を目指そうとする人
- (3) 教育経験を省察し、より高度な専門的力量を育み、教職についてより深く探求しようとする人

2. 入学者選抜の基本方針

- (1) 学校教育についての基礎理論・知識を修得し、教育と研究に関する基礎的能力を備えているか評価します。
- (2) 教育活動に積極的に取り組む熱意と能力があるかどうかを評価の対象とします。
- (3) 入学試験ではA方式選抜とB方式選抜のどちらかを選択し、領域ごとに選抜を行います。A方式選抜では各領域の基礎的な専門学力を筆記試験にて評価します。また、口述試験では研究計画概要等に基づいて主体的に研究に取り組む意欲と能力を備えているかを評価します。B方式選抜ではあらかじめ提出された「教育実践概要」と「教育計画概要」に基づく小論文と口述試験により、より高度な専門的力量を育み教職についてより深く追求できるかどうか評価します。

○専門職学位課程

教育実践高度化専攻

1. 求める学生像

- (1) 地域や学校における指導的役割を果たし得る教員等として不可欠な確かな指導理論と優れた実践力・応用力を備えたスクール・リーダーになることを志向する現職教員
- (2) 学部段階での資質能力を修得した者（教員免許保有者）で、さらにより実践的な指導力・展開力を備え、新しい学校づくりの有力な一員となり得る教員志望者

2. 入学者選抜の基本方針

学校教育の実際的課題に関する問題意識と、協働によって問題解決にあたる基礎的能力・態度について評価します。具体的には、提出された教育実践の概要と実践課題概要に基づき、口述試験（現職教員以外には小論文も）を行い、ふさわしい人を選抜します。